

環境教育・啓発

全員参加の環境活動を推進するための基盤として、社員一人ひとりの環境意識を向上していく環境教育・啓発活動に取り組んでいます。

営業・SE向け 環境ビジネス研修会

富士通では、2004年度から営業・SE職に対する環境教育を開始しました。営業職に対しては、さまざまな環境活動、グリーン製品・環境業務ソリューション・環境貢献ソリューションなどのサービスラインナップ、環境商談の事例などを紹介し、SE職向けには、環境貢献ソリューションの事例について教育しました。合計20回、1,056名が参加しました。



SE職向け研修会

これらのコンテンツは、環境教育の資料としても活用し、OA機器の省エネ設定方法などもウェブ化して必要時に利用できるようにしています。



イントラネットの画面

環境貢献賞・コンテスト

富士通グループ各社における社員の環境意識の向上を図っていくために、「環境貢献賞」「環境コンテスト(フォト部門/ボランティア部門)」を継続的に開催しています。2002年度からは、環境貢献大賞が、社長から表彰される「中央表彰」に位置づけられ、6月の創立記念式典で表彰されています。



環境フォトコンテスト最優秀賞「ヨシ刈り初体験」

環境月間での啓発活動

富士通では、環境省主催の6月の環境月間を活用して、数々の環境啓発活動を実施しました。ヤゴ放流・植花・設備見学会、リサイクル体験ツアーなど例年の行事に加えて、2004年度は新たな取り組みとして、「環境経営報告書を読む会」「環境講談」を実施しました。

2005年度は、営業・SE職に対する啓発行事も実施していく予定です。



環境講談

かみごみでんきキャンペーン

富士通グループでは、社員一人ひとりの環境意識の向上と環境活動の実践を促すために、「紙」「ごみ」「電気」などをテーマにオフィスで身近に取り組める環境活動のヒントをイントラネット上で公開しています。

FUJITSU Eco Club

富士通グループは、社員の個人的な環境ボランティア活動の情報交換の場として、「FUJITSU Eco Club」をイントラネット上で運営しています。一人ひとりが自発的に活動を始めきっかけとなっています。



FUJITSU Eco Club

グループ・海外拠点の 取り組み

事業所での取り組み

富士通会津若松工場では、2004年8月と2005年3月の2回にわたり、環境セミナーを実施しました。福島県生活環境部と東北エネルギーサービス(株)を講師に招き、地球温暖化についての福島県の現状と取り組み、NAS電池・省エネ法、ESCO事業についての最新の取り組みを受講しました。

環境セミナー
(富士通会津若松工場)

国内グループ会社の取り組み

富士通経営研修所(株)では、沼津工場の豊富な自然を活用し、社員向けの見学会を2004年10月から11月にかけて11回実施。汚泥を有効利用した池のピオープ、生ごみ・浄化槽汚泥の肥料化システム、農園などを見学しました。



見学会

海外グループ会社の取り組み

イギリスのFujitsu Telecommunications Europe Limitedでは、新入社員の導入教育において環境教育を実施しています。2004年度は、5回・15人を教育しました。



新入社員向けの環境教育教材